

公告中の案件に関する質問及び回答

質 問 日	令和6年4月16日
発 注 機 関	滋賀森林管理署
事 業 名	荒谷山溪間工事
公 告 日	令和6年3月27日
開 札 日 時	令和6年5月7日 10時00分
質 問 の 内 容	<p>1. 谷止工コンクリート打設工法がコンクリートポンプ車による圧送管打設となっておりますが、図面より高低差・圧送延長を考慮すると「18-8-40BB」の配合では圧送が難しいと想定されます。圧送可能な配合への設計変更及び単価の変更は可能でしょうか。</p> <p>2. 積算内訳書の2頁経費条件表の施工地域・工事場所による補正計算の説明と、現場説明補足事項4.(2)の施工地域補正の率に差異がありますがどちらが正しいでしょうか。</p> <p>3. 積算内訳書の18頁14号明細書の硬質塩化ビニル管について、有孔管となっておりますが無孔直管の誤りではないでしょうか。</p> <p>4. 積算内訳書の51頁22号代価表のアンカーピンについて、材料明細書に単価元の記載がありませんがどちらの単価を採用していますか。</p> <p>5. 積算内訳書の51頁22号代価表の釘について、材料明細書規格と差異がありますがどちらが正しいでしょうか。また単価の算出方法について、kg単価を換算して1本当り単価を算出しているのでしょうか。</p> <p>6. 積算内訳書の61頁32号代価表の労務費補正について記載がありませんが、廻排水管であるため、令和3年度治山林道必携設計積算編補足資料「廻排水管歩掛（仮設工）」により補正を行っているのでしょうか。また62頁33号代価表についても同様に補正を行っているのでしょうか。</p> <p>7. 通常の溪間工事の場合、共通仮設費（積上げ分）に安全費として土石流対策費が計上されますが本工事は対象外なのでしょうか。</p>

質 問 の 回 答

1. 工事の施工にあたり、施工条件と工事現場の不一致が確認でき、必要があると認められる場合は、国有林野事業工事請負契約約款に基づき設計図書の変更を行います。

2. 現場説明補足事項に誤りがありましたので、ダウンロードシステムの現場説明補足事項を訂正しました。訂正後のファイルをご確認ください。

3. 積算内訳書18頁14号明細書（間詰コンクリート）についてご指摘のとおりです。ダウンロードシステムの参考資料を訂正しましたのでご確認ください。

4. 積算内訳書51頁22号代価表（植生マット伏工）について、アンカーピンは近畿中国森林管理局HPの治山林道積算単価（令和5年度10月改定）を採用しています。

5. 積算内訳書51頁22号代価表（植生マット伏工）について、積算内訳書に誤りがありましたので、ダウンロードシステムの参考資料を訂正しました。訂正後のファイルをご確認ください。また、単価の算出方法について、ご指摘のとおりkg単価を換算して1本当たり単価を算出しています。

6. 積算内訳書61頁32号代価表（暗渠排水管据付）及び62頁33号代価表（暗渠排水管撤去）経費については、治山林道必携設計施工編補足資料（治山編）「廻排水管歩掛（仮設工）」に基づき積算しています。

7. 土石流対策費について、「土石流による労働災害防止のためのガイドライン」の適用基準外であることから本工事は対象外としています。

問い合わせ先

滋賀森林管理署

電話 050-3160-6115